

令和2年度作手地域自治区予算検討シート

別表

1. 継続事業の検討

まちづくり計画4つの柱	番号	事業	グループ	①継続の可否	②いつまで ③事業内容の改善点など
1. 自然・農業・林業 「おいしい ふるさと」	1	作手地域自治区空き家情報登録促進事業	1班	否	②— ③見直しが必要。行政区だけではアパート感覚で貸し出す方法など、新しい方法を考えていく必要がある。
			2班	可	②5年で終了。(R2まで) ③区長の負担が大きいのでは。
			3班	否	②— ③区長は毎年交代するなかで、区長が交渉するのは無理があるのでは。また区長の負担。今は、ネットで情報を発信し、賃貸契約などすることが考えられる。一旦、事業をやめて、今後要望があれば検討してはどうか。
			4班	可	②— ③新規就農者や外国人労働者がたくさんいるので、空き家の提供ができるようになるとよい。
	2	空き家片付け事業	1班	可	②— ③見直しが必要。補助額を増額してはどうか。片付けを促した後、空き家バンクにつなげていく。
			2班	可	②R2まで。作手地域自治区空き家情報登録推進事業と同じ年度で終了。
			3班	否	②— ③一旦、事業をやめて、今後要望があれば検討してはどうか。
			4班	可	②— ③
	3	若者定住奨励交付金事業	1班	可/否	②— ③いいじゃん券でよいのか、19,000円でよいのか。やり方を検討する必要がある。
			2班	可	②続く限りやってはどうか。 ③子供に交付して若者の定住促進になるのかは疑問。
			3班	可	②— ③交付額の19,000円はもっと増額しても良いのではという意見があったが、アンケート結果では、「ちょうどよい」が多い。20,000円にすればきりが良い。
			4班	可	②— ③新しく作手に来た人達に、話を聞く機会を作ってはどうか。
	4	亀山城址遊歩道整備工事	1班	可	②R2年度まで。 ③(個人意見)歴史好きとしては、ただコンクリートを打つだけでは悲しい。
			2班	可	②R2年度まで。3年計画で進めてきているので。 ③なし
			3班	可	②R2年度まで。3年計画終了まで。 ③本来は、市の担当部署でお願いしたいところ。 *大規模予算が終了後、各事業の計画年数を検討してみても。
			4班	可	②— ③
	5	歴史の小径整備事業	1班	可	②どんどん進めてほしい。 ③なし
			2班	可	②看板が全53個完了するまで継続。 ③なし
			3班	可	②— ③本来は、市の担当部署でお願いしたいところ。 *大規模予算が終了後、各事業の計画年数を検討してみても。
			4班	可	②— ③

2. 新規事業の検討(複数可)

*なるべく具体的に記入してください。
 ・国道沿いをきれいにする事業。⇒環境整備事業。・巴湖のピオトープを直す事業。・竜頭山ハイキングコースの整備。・菅沼城跡の整備。・鳴沢の滝の階段整備(手すり等) ・鳥獣害対策:狩猟免許の補助金。・つくで祭りの市補助金に上乗せ補助金として利用できないか。・共育・住民交流・サマカン等の地域のイベントづくり。・作手地区での商店の代替となるものが必要。(移動マーケット)。・こども園から高校までがかたまっているの、これを上手く使って、生徒や人を呼び込む仕掛けを作ると良い。・女性が元気の源なので、女性が住みやすく、定住してくれるようなことを考える。